

令和5年3月14日

寒河江市議会  
議長 伊藤正彦 殿

市立病院検討特別委員会  
委員長 柏倉信一

## 市立病院検討特別委員会における調査・研究報告について

寒河江市議会委員会条例第6条第1項の規定に基づく、市立病院検討特別委員会の設置後、同病院の将来を見据えた運営及び医療体制のあるべき姿について、調査・研究を実施しました。今般、市政に対する提言書として、同病院の今後の医療提供体制について、取りまとめましたので報告します。

### 1 特別委員会の構成

委員長：柏倉信一  
副委員長：後藤健一郎  
委員：阿部清、渡邊賢一、太田陽子

### 2 調査・研究の経過等

- ◎第1回市立病院検討特別委員会（令和4年6月20日開催）
  - ・正副委員長の互選について
  - ・閉会中の継続審査申出並びに委員派遣承認要求について
- ◇第1回西村山地域医療提供体制検討会（令和4年8月24日傍聴）
- 市立病院の現状視察（令和4年9月29日実施）
  - ・市立病院の運営状況等について
  - ・公立病院再編に係る国・県の動向について
- ◇第2回西村山地域医療提供体制検討会（令和4年11月2日傍聴）
- 先進地行政視察（令和4年11月16日実施）
  - ・県立新庄病院の改築整備に至るまでの経過及び改築整備の内容について
- 先進地行政視察（令和4年11月17日実施）※オンライン
  - ・米沢市立病院の建替整備に至るまでの経過及び建替整備の内容について
- ◇第3回西村山地域医療提供体制検討会（令和5年2月13日傍聴）
- ◎第2回市立病院検討特別委員会（令和5年3月2日開催）
  - ・今後の運営について
- ◎第3回市立病院検討特別委員会（令和5年3月7日通知）※書面開催
  - ・市立病院の今後の医療提供体制について（提言内容の協議）

### 3 市政に対する提言書（案）

別紙のとおり。

## 寒河江市立病院の今後の医療提供体制についての提言書（案）

本委員会は、令和4年6月議会において「寒河江市立病院の今後の医療提供体制のありかたを協議すること」を目的に立ち上げ、本市を取り巻く環境や今後の医療ニーズに適した医療提供体制のあるべき姿を模索し、また、寒河江・西村山のリーダーとして、マクロ的視点も踏まえ、これまで様々な角度から協議を重ねてきた。具体的には、現在進行中の先進地である「県立新庄病院」・「米沢市立病院」の視察研修を行った。また、西村山地域医療提供体制検討会での協議を受け、今後予想される人口構成と患者数の将来推計、本市立病院を始め3つの公立病院の患者数、医療従事者数、病床数、4つの公立病院の経営状況などを考慮するとともに、全国的に進められている三次・二次・一次医療機関の機能分担、医療資源の集中的投資など、限りある医療資源の有効活用を踏まえ、まずは、寒河江市立病院と県立河北病院の統合を進めるべきとの結論に至った。

具体的取り組みとなると、1市4町の医療従事者を始めとする関係機関、関係自治体、住民の理解・協力が不可欠であるが、各公立病院の施設の老築化、厳しい経営状況等を踏まえ、早急な対応を求めるものである。従って、県をリーダーに寒河江西村山地域はもとより、村山地域全体を取り巻く周辺の医療提供体制も充分踏まえ、今後求められる持続可能な医療ニーズへの一日も早い対応が急務であることから、「寒河江市立病院と県立河北病院の統合」を早急に進める必要がある。

以上、本委員会における提言（案）とする。